

山之口中学校だより

平成 28 年 9 月 15 日

校長 田上幸雅

第 70 回体育大会が行われました

9 月 11 日（日）秋晴れの空の下、山之口中学校の第 70 回体育大会が行われました。

体育大会当日は、最初の入場行進から最後の全校リレーまで、今までのどの練習よりも気持ちの入った行動・演技で、とても素晴らしいものでした。

大会スローガンが「大切なのは 100% の努力と、100% の友情」でしたが、それが見事に体現されていました。私は、生徒たちの一生懸命な姿を見て感動しました。

体育大会を成功させるために、夏休み返上で、一生懸命頑張ってくれた団長の玉井君と川野君をはじめとする各団のリーダーの皆さん。裏方として準備を頑張ってくれた生徒会の皆さん。そして、大会当日に役員として、自分の役割を懸命に頑張ってくれた皆さん。体育大会実行委員長的美原君をはじめとする体育大会実行委員の皆さん。そういう人たちのこれまでの努力が実った、素晴らしい体育大会だったと思います。

また、当日ご臨席いただきました来賓の皆様、並びに保護者や地域の皆様、最後までご声援をいただき、誠にありがとうございました。今後とも山之口中学校の教育に対しまして、ご理解とご協力をよろしくお願いします。



【徒競走の様子】



【部活動紹介の様子】

宮崎日々新聞「若い目」に掲載されました

2 年生の野木菜直さんの作文が、9 月 9 日（金）の宮日新聞の「若い目」に掲載されましたので、全文を紹介します。

「誇りに思うところ」

2 年 野木菜直

私たちの学校には、誇りに思うことがたくさんあります。

特に朝のあいさつ運動、ボランティア活動は素晴らしいと思います。あいさつ運動は部活動単位で曜日を決め、毎朝校門の前に立って行っています。「相手の目を見て、立ち止まってあいさつ」ということを意識して、全校生徒で頑張っています。

あいさつ運動をしない部活動は、校門周辺の落ち葉拾いなどのボランティア活動をしています。

そこで、私たちの学校はいつもあいさつで学校中が明るく、ボランティア活動できれいな環境が整えられているのです。

これからこのあいさつ運動とボランティア活動が、山之口中学校の伝統となるように、私たちが頑張って引き継いでいこうと思います。